

平成 24 年度 学校経営方針

学校教育目標

『 明るくたくましく、自ら考え実行し、思いやりのある生徒の育成 』

めざす学校像

「 学力の向上を図り、豊かな人間性と社会性を育成する信頼される学校 」

| | |
|-----|---|
| 学校像 | <ul style="list-style-type: none">・授業を大切にし学力を向上させている学校・特別活動を大切にし部活動も活発な学校・地域や保護者と連携し信頼されている学校 |
| 生徒像 | <ul style="list-style-type: none">・より高い目標をもち、勉学・諸活動に励む生徒・規範性と基本的な倫理観を持っている生徒・他人を思いやるやさしさを持っている生徒 |
| 教師像 | <ul style="list-style-type: none">・生徒に教育的愛情で接し、信頼されている教師・教育者としての力量を高めようと努力している教師・お互いに協力・協働できる温かさのある教師集団 |

本年度の学校経営重点

◎学力三要素の定着と向上

- ※ESDの推進:教育活動全体を通して(探求的・横断的・総合的に)
 - ・各教科:基礎的・基本的な知識・技能の確実な習得と横断性
 - ・道徳・総合・特活・言数:それぞれの特性の発揮と充実,横断性
 - ・アメリカ・カンボジア,ユネスコスクールを活用した国際交流教育
 - ・県「総合的な学習の時間」研究大会・広島大会を通じての充実
- 補充指導・個別指導(工夫と場の設定)
 - ・授業と家庭学習連鎖及び個別支援,外部人材の活用

◎特別支援教育及びその視点をもとに、一人ひとりを大切にする教育の推進

- ST(スペシャルタレント)気質の概念を基盤とした推進
 - ・得意・不得意とその乖離に対する留意,よさの伸長と困り感の軽減
- 予防的生徒指導の推進と連携
 - ・三種アプローチ機能の充実と落ち着いた学校環境,家庭等との連携

◎信頼される学校づくりと温かで活力のある教師集団の推進

- 授業力と連携性の維持・向上
 - ・教育研究と授業改善,相互研鑽,迅速かつ誠実な対応(対外的)
- 組織力と協働性の維持・向上
 - ・責任の分担と統合,縦横「相・連→報」の徹底,視野・視座の拡大